

2020 年前期（2020 年 1 月 1 日～6 月 30 日）の強化指定選手の選考方法は、2019 年 12 月 1 日時点で FIVB 開催国枠ランキング（開催国代表用の個人ポイント採用）の 2 人の和の合計の上位 4 チーム（8 名）の選手となります。5 月 24 日以降は、開催国枠代表決定戦でオリンピック出場を決めたチームを 1st チームとして強化に特化し、コンチネンタルカップ第 3 フェーズに出場する 2 チームも強化指定選手として強化を図ります（強化指定選手の任期は東京オリンピックの出場権利がなくなった時点で終了とする）。その他の選手選考（JVA 強化指定選手）に関しては、強化委員会で 2020 年以降のオリンピックを見据えた選手選考を行って決定します。

また強化指定選手の中でも、東京オリンピックに向けてターゲットを絞り強化を特化する「強化特化チーム」も選出されました。

男子は FIVB 開催国枠ランキング上位 2 チーム(2 人の和の合計)の高橋巧(ANA セールス)/長谷川徳海(愛媛県競技力向上対策本部)組、石島雄介(トヨタ自動車)/白鳥勝浩(トヨタ自動車)組を強化特化チームとして位置づけ、より強化を図ります。

## 2020 年前期ビーチバレーボール強化指定選手（2020 年 1 月 1 日～6 月 30 日）

### ◆2020 年前期強化指定選手

#### ■JOC 男子強化指定選手

- 1 高橋巧(1844)/長谷川徳海(1613) 合計:3457 ポイント
- 2 石島雄介(1657)/白鳥勝浩(1469) 合計:3126 ポイント
- 3 越川優(1189)/池田隼平(1184) 合計:2373 ポイント
- 4 土屋宝士(1150)/村上斉(1092) 合計:2242 ポイント

### ◆強化特化チーム

東京オリンピックに向けてターゲットを絞り強化を特化するために、男子は FIVB 開催国枠ランキング上位 2 チーム（2 人の和の合計）を強化特化チームに選考

#### ■男子強化特化チーム（FIVB 開催国枠ランキング上位 2 チーム）

- ・高橋巧(1844 ポイント)/長谷川徳海(1613 ポイント) 合計:3457 ポイント
- ・石島雄介(1657 ポイント)/白鳥勝浩(1469 ポイント) 合計:3126 ポイント

### ◆国際大会派遣方法

AVC アジアツアー（2 チーム）：JOC 強化指定選手の FIVB 開催国枠ランキングの和が高い 2 チームを優先的に出場させその他のチームに関しては強化委員会で検討し方法を決定する。（出場チームの決定は各大会の AVC エントリー期日の 7 日前のポイントで決定する）

FIVB ワールドツアー：FIVB の規定通り

コンチネンタルカップ：強化委員会で協議して決定する

#### ■2020 年東京オリンピック出場の見据えられた選手選考方法

- ・開催国枠代表決定戦の優勝チーム（1 枠目）：2020 年 5 月 24 日に決定

・オリンピックランキング 15 位以内入賞チーム（2 枠目）：2020 年 6 月 15 日で決定

・コンチネタルカップ優勝チーム（2 枠目）：2020 年 6 月 28 日に決定

※2020 年 7 月 3 日までに第 3 フェーズ出場の 2 チームで代表決定戦を行い出場チームが決定

※オリンピックに出場するには 2020 年 6 月 28 日時点で FIVB 開催国枠ランキング 12 位以内に入っていないと出場することはできない。また、出場を決めたチームで 1 人の選手が条件を満たしていなかった場合は、出場の条件を満たしている選手と強化委員で協議し選手を選考する（怪我等の場合も同様）。

## 2020 年目標順位

・東京オリンピック：ベスト 8

・コンチネタルカップ第 3 フェーズ：優勝

・ワールドツアー5 スター：9 位

・ワールドツアー4 スター：13 位

・アジアツアー／アジア選手権：優勝